

平成19年度行政評価(平成18年度実施計画事業)

No.	事業名称	所属名称	事業説明	事業指標	H18年度 決算額 (単位:千円)	事業 の 必要 性	事業 の 優先 性	事業 の 経済 性	事業 の 有効 性	事業 の 公平 性	合計	評価結果の具体的理由	仕分け 結果	評価結果
10	市民公園整備構想策 定事業	企画政策課	市民の生活環境整備に向け、都市施設等配置計画調査結果を踏 まえ、新たな公園整備の方向性とあり方を検討するための調査研究 を実施。 7箇所の公園を対象にその整備に向け、望まれる機能や規模、周 辺環境との関係、おおむねの整備スケジュールなど、市域における 公園の配置計画と連携を図りながら、より具体的な整備計画策定に 向けての基礎的な資料とする。	予定調査項目 実施割合 100%	6,903	4	3	3	4	4	18	市域における公園の配置計画と連携を図りながら、 より具体的な整備計画策定に向けての基礎的な資料 とする。		完了
13	中心市街地まちづくり 対策事業	企画政策課	本厚木駅周辺の中心市街地における土地-利用状況や人口動向 などの分析に基づき、経済的効果も含めた、まちづくりのあるべき方 向性や商業、業務などの諸機能を誘導するためのインセンティブ施 策の可能性などについて検討し、中心市街地にふさわしい土地利用 の促進を図り、まちの賑わいづくりにつなげる。	調査研究 1式	2,436	4	3	3	4	4	18	中心市街地にふさわしい土地利用の促進を図り、ま ちの賑わいづくりにつなげていく。		完了
14	地図情報システム整 備事業	情報政策課	インターネットから利用できる地図情報システム(GIS)を構築し、 地図データと連携した行政情報を提供していく。	ASP方式による システム構築 1システム	1,890	3	3	3	4	3	16	インターネットから利用できる地図情報システム(GI S)を市民に提供することが出来たため。		完了
16	屋外大型映像装置整 備事業	情報政策課	本厚木駅北口に屋外用大型映像表示装置を設置し、民間広告を 放映することで、広告料収入を確保できた。また、イベント情報や緊 急情報などの行政情報をはじめ、警察署や税務署からのお知らせ など地域の様々な情報を効率的かつ合理的に伝達することができ た。 特にイベントライブ中継については、臨場感溢れる現場の様態をリ アルタイムに伝達し、効果的なイベント周知を図ることができた。	屋外用大型映像 表示装置設置 1式	18,615	4	3	3	4	3	17	行政と民間の連携により、市民の利便性の向上につ ながる映像情報を提供することが出来たため。		完了
58	市立病院整備基本計 画策定事業	医療政策課	地域医療を支援する中核病院として、良質な医療を確保し、良好 な医療サービスを永続的に提供するため、市立病院の整備基本計 画を策定する。 平成18年度に取りまとめた厚木市立病院整備基本計画素案で は、新病院が目標とする重点機能として、救急医療、小児・周 産期医療、がん医療、地域医療連携、予防医療、災害医 療を定めた。	病院整備検討 委員会開催回数 2回	15,839	4	4	3	4	3	18	新たな市立病院の整備に向けた、市立病院整備基 本計画素案の策定が完了した。		完了
70	外国人登録システム 移行事業	市民課	本市に在留する外国人の登録に係る情報の正確性の確保並びに 市民サービスの更なる向上のため、システム機器等を更新した。 また、個人情報のセキュリティをより高めるとともに、安定した運用 を図るためサーバーを市データセンターに設置し、より高い安全性 が図られた。 ネットワーク構成:サーバー1台、端末機4台、プリンター2台	外国人登録デー タの完全な移行 100%	7,854	4	4	3	4	4	19	本市に在留する外国人の登録に係る情報の正確性 の確保等のための、外国人登録システムへの移行が 完了した。		完了
89	地域防災計画見直し 事業	防災対策課	平成17年度で見直しを行った地域防災計画を関係機関へ配布す るとともに、概要版の全戸配布及びホームページへの掲載により市 民等への周知を図った。	概要版の配布部数 100,000部	3,605	4	4	4	4	4	20	平成17年度で見直しを行った地域防災計画につい て、関係機関や市民等に周知を図り完了した。		完了
122	水田農業経営確立対 策事業	農業政策課	需用に見合う米の計画的な生産、地域に適した転作を実施した ことにより、農業経営の安定化が図られた。 水稲作付面積 4,546,660㎡	作付け計画に対す る事業実績割合 99.45%	2,132	2	2	2	3	3	12	国の米政策改革に基づき、平成19年度から水田農 業経営確立対策事業は、JAあつぎへ移管したため。		完了

平成19年度行政評価(平成18年度実施計画事業)

No.	事業名称	所属名称	事業説明	事業指標	H18年度 決算額 (単位:千円)	事業 の 必要 性	事業 の 優先 性	事業 の 経済 性	事業 の 有効 性	事業 の 公平 性	合計	評価結果の具体的理由	仕分け 結果	評価結果
147	道路整備五箇年計画 策定事業	道路総務課	道路整備を計画的に進めることで、道路交通の安全性の確保、生活環境の改善等の促進を着実に図ると共に、「人・物・情報」の流れの円滑化を促すための事業の必要性等の明確な整理を目的とする。	第6次道路整備5箇 年計画の策定 1業務	5,565	5	5	3	5	5	23	道路整備を計画的に進めるための、第6次道路整備5箇年計画の策定が完了したため。		完了
156	橋りょう架替事業(幹 線市道課)	幹線市道課	中心市街地とぼうさいの丘公園を連絡する路線の亀の子橋(恩曾川)を架け替えし、災害時の避難路として整備した。	橋りょう整備 1橋	210,048	5	5	4	5	5	24	災害時の避難路の確保のため、積極的な事業推進を図り、完了した。		完了
161	温水恩名連絡道路整 備事業	特定路線整 備課	沖原交差点から水引小野線を経由し、恩名仲町交差点を結ぶ延長1,100mの路線で、地域内交通の分散化と利便性の向上を図ることと併せ、ぼうさいの丘公園連絡道路と連絡することで、災害時の避難路及び物資の緊急輸送路として整備した。 周辺幹線道路交通量 21,890台(H17年度比 7,410台)	整備延長 1,070m	1,470,420	5	5	4	5	4	23	交通渋滞対策路線及び災害時避難路として、積極的な事業推進を図り、完了した。		完了
162	厚木環状2号線街路 整備事業	特定路線整 備課	交通渋滞の解消の推進に向け、水引小野線から愛甲長谷線までの整備で、県道上粕屋厚木線等と連絡し、ぼうさいの丘公園への主要アクセスとして地区間を結ぶ環状系道路として、交通渋滞解消、防災拠点への主要な連絡道路の整備を図った。 通過時間の短縮 3.15分	整備延長 535m	620,165	5	5	4	4	4	22	交通渋滞対策路線及び災害時避難路として、積極的な事業推進を図り、完了した。		完了
165	大井交差点改良事業	特定路線整 備課	交通渋滞の解消の推進に向け、水引小野線の交通渋滞緩和策として、二つの交差点(萱山、大井交差点)の統合による交通流動の円滑化と歩行者への安全確保を図った。 通過時間の短縮 0.4分	交差点改良延長 220m	72,039	5	5	4	5	5	24	交通渋滞解消のため、積極的な事業推進を図り、完了した。		完了
166	相模川右岸堤防国道 246号ランプ新設事 業	特定路線整 備課	国道129号金田陸橋交差点付近の慢性的な交通渋滞の解消と、車両通行の円滑化を図り、広域的な交通導線の確保をめざし整備を図った。 金田陸橋交差点将来交通量 45,515台	整備延長 200m	267,565	5	5	4	5	5	24	交通渋滞解消のため、積極的な事業推進を図り、完了した。		完了
175	橋りょう耐震補強事業	道路維持課	広域避難場所への経路となる重要な橋りょうの落橋防止の対策を実施し、大規模地震に備え市民の安全を確保した。 耐震補強を計画した橋りょう67橋(47橋)の内、耐震対策が完了した橋の数 45橋	整備数 1橋(銅座橋)	6,695	5	5	3	4	4	21	災害時の避難路の確保のため、積極的な事業推進を図り、完了した。		完了
177	吹付けアスベスト等調 査費助成事業	建築指導課	国土交通省から調査要請がされていない1,000㎡未満の民間建築物について、含有調査費の一部助成、飛散防止対策の指導などを実施し、市民の安全確保と不安解消を図った。また、一人暮らしの高齢者が所有する住宅に対してアスベスト建材等の不安解消を図るため、使用建材の実態調査を行い、訪問調査での確認指導や電話相談による指導を実施した。 助成事業の受付件数及び相談件数 124件 ・受付件数3件・現場確認10件 ・相談件数111件(電話89件、窓口22件) 単身高齢者の相談件数及び指導件数 99件 ・電話相談指導39件・訪問調査指導件数60件	実績件数 223件	70	5	4	3	4	3	19	アスベストの飛散防止の対策を指導するなど、市民の安全確保と不安解消を図ることが出来たため。		完了
179	上古沢緑地ツツジ植 栽整備事業	公園緑地課	みどりと清流のふるさと創造構想等の新たな観光資源の創出の一環として、当該緑地にツツジを植栽イベント等を行い、観光資源の一つとして位置付け、概ね植栽整備を完了した。今後についてはツツジの維持管理を重点的に進めていく。	ツツジの植栽面積 9000㎡	154,000	3	3	3	3	3	15	今後、ツツジの維持管理を実施していく必要はあるが、植栽整備については、概ね完了したため。		完了

平成19年度行政評価(平成18年度実施計画事業)

No.	事業名称	所属名称	事業説明	事業指標	H18年度 決算額 (単位:千円)	事業 の 必要 性	事業 の 優先 性	事業 の 経済 性	事業 の 有効 性	事業 の 公平 性	合計	評価結果の具体的理由	仕分け 結果	評価結果
201	消防団活性化事業	消防総務課	地域防災の中核を担う消防団の活動環境の改善や団員の高齢化対策として、青年層や女性団員の入団を促進し、消防団の活性化を推進するとともに、消防団の充実・強化を図った。 消防団活動雨衣を555着購入した。	消防団員に対する 被服の改善 555着	6,993	4	3	3	3	3	16	消防団の活動環境の改善に努め、消防団の充実・強化を図ることが出来たため。		完了
211	体育館補強事業費	教育施設課	健全で安全かつ快適な学習環境を確保するため、体育館の耐震補強を実施し災害に強い安全な施設の整備促進を図った。	整備校数 3校	411,906	5	5	4	5	3	22	児童・生徒の安全と災害時の避難場所としての機能確保を図るため実施してきた体育館の耐震補強が19年度で完了したため。		完了
212	特別教室冷暖房設備設置事業	教育施設課	小学校図書室に冷暖房設備を設置し、児童が読書を楽しみながら、学習意欲を向上させることができる学習環境の整備を図った。	整備校数 12校	64,695	4	4	3	4	4	19	予定していた全小・中学校の図書室への冷暖房設備の整備が完了したため。		完了
215	中学校給食施設整備事業	保健給食課	人間形成に大きな関わりを持つ中学生の時期に、人間性豊かな生徒の育成を目指す学校教育の一環としての完全給食の実施に向け、各中学校の特別教室や昇降口を改修し配膳室を整備するとともに、必要物品の購入により中学校での円滑な運営の実施を目的とする。	整備校数 13校	141,395	5	5	3	4	4	21	完全給食実施に伴う各中学校の配膳室整備と必要物品の購入が完了したため。		完了
216	南部学校給食センター整備事業	保健給食課	老朽化した設備の改修や調理器具の交換等を実施し、安心・安全な学校給食を安定的に提供することができた。 1日の調理実数 6,400食	1日の調理実数 6,400食	7,245	4	3	3	4	3	17	老朽化した設備の改修や調理器具の交換等が完了したため。		完了
217	北部学校給食センターリニューアル整備事業	保健給食課	近年のライフスタイルの変化に伴い、子どもたちの食生活への影響が問題となっている中、望ましい食習慣を身に付け、豊かな人間形成を培うため、中学校給食のために北部学校給食センターを活用することを目的として、衛生管理をより充実させた施設としてリニューアルした。	整備校数 13校	233,309	5	5	3	4	4	21	中学校給食のために、衛生管理をより充実させた施設としてリニューアルが完了したため。		完了
236	厚木市スポーツ振興計画策定事業	スポーツ振興課	スポーツ活動に対する市民ニーズの多様化や社会情勢の変化などを踏まえ、本市のスポーツの将来像及びスポーツ関連施策の基本方針となるスポーツ振興計画を策定した。 関与市民数 3,191人	振興計画の策定 1式	4,283	5	4	3	4	4	20	本市のスポーツの将来像及びスポーツ関連施策の基本方針となるスポーツ振興計画の策定が完了したため。		完了
242	図書館サービス網整備事業	中央図書館	急速に姿を変えつつある厚木市の将来都市像にふさわしい図書館サービス網及びサービスの在り方を探るため、調査・研究を行い、今後の図書館サービスの方向性を示した。	調査報告書作成 1式	0	4	2	4	3	3	16	厚木市の将来都市像にふさわしい図書館サービス網及びサービスの在り方について、方向性を示すことが出来たため。		完了